

貸借対照表

2026年 3月31日現在

一般社団法人 滋賀県銀行協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,398,816	2,283,065	115,751
流動資産合計	2,398,816	2,283,065	115,751
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	27,490,367	33,940,367	△ 6,450,000
基本財産合計	27,490,367	33,940,367	△ 6,450,000
(2) その他固定資産			
内装設備	3	3	0
什器備品	2	2	0
電話加入権	124,900	124,900	0
敷金	3,672,600	3,672,600	0
その他固定資産合計	3,797,505	3,797,505	0
固定資産合計	31,287,872	37,737,872	△ 6,450,000
資産合計	33,686,688	40,020,937	△ 6,334,249
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	117,502	117,733	△ 231
預り金	169,660	173,701	△ 4,041
流動負債合計	287,162	291,434	△ 4,272
2. 固定負債			
退職給付引当金	275,000	160,000	115,000
役員退職慰労引当金	700,000	400,000	300,000
固定負債合計	975,000	560,000	415,000
負債合計	1,262,162	851,434	410,728
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	27,490,367	33,940,367	△ 6,450,000
正味財産合計	32,424,526	39,169,503	△ 6,744,977
負債及び正味財産合計	33,686,688	40,020,937	△ 6,334,249

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法について

什器備品・内装設備・・・定額法による減価償却を実施している。

(2) 役員報酬の計上について

2023年度より給料手当のうち常務理事分を役員報酬に計上している。

(3) 退職給付引当金・役員退職慰労引当金の計上について

期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

2023年度より常務理事分を役員退職慰労引当金に計上している。

(4) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定 期 預 金	33,940,367	0	6,450,000	27,490,367
小 計	33,940,367	0	6,450,000	27,490,367
合 計	33,940,367	0	6,450,000	27,490,367

3. 基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定 期 預 金	27,490,367	0	27,490,367	0
小 計	27,490,367	0	27,490,367	0
合 計	27,490,367	0	27,490,367	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
内 装 設 備	204,750	204,747	3
什 器 備 品	206,429	206,427	2
合 計	411,179	411,174	5

附 属 明 細 書

1. 基本財産の明細

基本財産の明細については、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	160,000	115,000	0	0	275,000
役員退職慰労引当金	400,000	300,000	0	0	700,000
合 計	560,000	415,000	0	0	975,000